

11月号 No.570

ラポール[raport仏] 相互の信頼関係、つながり、関係の意。



大阪労働者福祉協議会

http://www.osakarofukukyo.or.jp/

発行所 大阪労働者福祉協議会 〒540-0031 中央区北浜東3番14号 電話(6943)6025番 毎月1日発行 1部20円 発行人 平田茂徳 編集協力・機関紙広報研究センター

(会員の購読料は 会費の中に含む)

結成60年に新たな決意



▲結成60周年の記念の定期大会は、共助の輪をさらに広げていくことを誓い合った

大阪労働協は戦後復興期 月に全大阪労働者福祉対 1952(昭和27)年10月協 議会として発足し、今年 10月31日に大阪市中央区の 「シティプラザ大阪」で第 50回定期総会、日本女子大 学名誉教授の高木郁朗氏を 講演者に「大阪労働協設立 60周年記念講演会」夜に は「結成60周年記念祝賀 会」を開き、200人の参 加者が選歴におよぶ歴史を 振り返るとともに、労働協 運動の重要性を再認識し、 一層の飛躍を誓い合った。 祝賀会では60年の節目に 合わせ、川口清一会長や副 会長が赤い法被(はっぴ)を 姿で壇上に上がり、参加者 をはじめ数多くの労働協運 動を支えてきた人たちに感 謝の挨拶を行った。 第50回定期総会では、川口 会長の「大阪労働協は数々 の取り組みを進め、共助の 輪を広げてきたが、若者の 就労支援などまだまだ課題

共助の輪、もっと広く大きく

川口清一会長、力強く挨拶

大阪労働協定期総会

は多い。国際協同組合年 会あたり、初めに帰ってフレ ンドシップを越えた新たな 取り組みをすすみたい」と の決意の表明が始まった。 活動報告や会計報告など が岩野一彦事務局長、平田 茂徳専務理事から提案があ り全体で承認。一般社団法 人への移行に伴う決算など の扱いについても議案とさ れた。これから1年間の活 動については事業計画(案) として提案され、9月に一 般社団法人に移行したこと



▲結成60周年にあわせ、会長・副会長が赤いはっぴで壇上へ

イル・おおさか10F ~秋に紡ぐ~ 11/19(月) 午後0時10分 出演: 赤松川島 憲人優 予定 ~秋に紡ぐ、 懐かしい時間と音色~と題して奈 良出身の3ピースバンドが、ギ ターとピアノとドラムでエロク ロコカを基調としたインスト ルメンタルミュージックを奏でる。 入場無料

え-る大阪

読書週間は 11月9日まで だが、この週 間に関係な く、読書を実 践している学 校は多い。学 校の教室で授 業開始前の10 分間、読書をする運動を 「朝の読書」として19 88年、千葉県の高校か ら始まった。①読む本の 選択は児童生徒の自由で、 毎日続けるの感想文を求 めない②読んだ本の冊数 を競わない③先生も一緒 に本を読む④多量原則。 当初は、授業が始まって も私語が絶えない教室を 落ち着かせるために導入 されたが、読書力、思考 力、集中力が高まると、 全国に広まった。90%を 超える実施率の県もあり、 全国平均で74%の学校が 実施。⑤幼児や小学生を対 象にした絵本の読み聞か せも各地で実施されてい るが、父母が語り手にな って中学生に絵本を読み 聞かせている学校も⑥中 学生に絵本とは意外だが、これが結構好評なの だという。もっともっと 本を読もう。

社会貢献預金

すまいる

『社会貢献預金・すまいる』は、定期預金の店頭表示金利より引き下げた預金利率を適用させていただき、寄付コース毎に、毎年3月末のお預入残高の「0.1%」を寄付額の総額とし、<ろうきん>から寄付させていただきます。

<ろうきん>は、『社会貢献預金・すまいる』への参加(預金結集)を通じた「意思あるお金」の流れをつくることで、「助け合い」の輪をさらに広げ、「共生の社会づくり」をめざします。

Table with 2 columns: 商品概要, 商品名. Details include interest rates, terms, and conditions for the 'すまいる' social contribution savings plan.

寄付コース [寄付先団体と概要]

エコ推進 コース

NPO法人 菜の花プロジェクトネットワーク <循環型社会の推進> 体耕田等を利用した菜の花栽培・菜種油搾油・廃食油回収・バイオディーゼル燃料化という循環サイクルにより、食とエネルギーの地域自立の実現をめざしています。 公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会 <大阪府の貴重な自然と生物の保護活動> 大阪府内の貴重な自然環境の保全や、市街地の緑化推進、緑豊かで快適な環境づくりを目的に、自然との共生促進と、自然体験活動と環境学習の場を子どもたちに提供するなどの活動を行っています。

子どもたちの未来応援 コース

NPO法人 日本クリニックラウン協会 <入院中の子どもたちの応援> 入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びや関わり(コミュニケーション)を通して、子どもたちの成長をサポートし、笑顔と育心臨床心理士(クリニックラウン)の活動を行っています。 NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス <小児がん専門治療施設の応援> 小児がん治療中の子どもたちが安心して家族とともに、家で生活ができるような環境で化学療法(抗がん剤治療)を受けることが可能な専門施設「(仮称)チャイルド・ケモ・ハウス」の設立をめざして活動を行っています。

災害復興支援 コース

あしなが育英会 <災害・病児等の遺児支援> 病児や災害、自死(自殺)などで親を亡くした子どもたちに対する奨学金の貸し出し、心のケア活動、ウガンダでのエイズ遺児へのテラコヤ教室など、物心両面で支える活動を行っています。 わかやまNPOセンター&奈良NPOセンター <台風災害・熊野古道の復興支援> 2011年夏に紀伊半島を襲った台風12号の爪痕が依然厳しいものがある中、復旧・復興に向けたプログラムが、わかやまNPOセンターと奈良NPOセンターなどの合同プロジェクトとして取り組まれています。

国際協力 コース

NPO法人 テラ・ルネッサンス <紛争国の地雷除去と紛争被害者支援> 主にカンボジア、ウガンダ、コンゴ民主共和国における、地雷除去支援、元子ども兵の社会復帰支援、紛争被害者への支援事業など、すべての生命が安心して生活できる社会の実現をめざして活動しています。 公益社団法人 アジア協会アジア友の会 <井戸を贈り「命の水」を贈る事業> 水を得るために一日1kmから3kmの距離を徒歩で何往復もし、川やため池の不衛生な水を生活用水として使用している地域へ、「安全な水」(井戸やパイプライン)の供給により、人々の生活の向上をめざしています。

○個別の寄付先団体を選ぶのではなく、上記の4つの「寄付コース」の中から、ご希望のコースを選んでいただきます。 ○各寄付コースでは、見学・体験ツアーやセミナー・シンポジウム等、参加型の社会貢献スタイルの企画を進めます。 ○寄付先団体は2012年10月1日現在のものです、変更する場合は、当金庫のホームページ等でお知らせします。

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろうきん

http://www.rokin.or.jp

おきセンター ☎0120-191-968

月曜~金曜9:00~18:00(土曜・日曜・祝日、12月31日~1月3日は除く)

(携帯サイト)



http://krakin.jp



▲労協運動にかかわった人たちが集結60周年を祝った祝賀会(写真上)と、高木郁朗日本女子大名誉教授の講演会(写真下)

60年の運動の成果、振り返る

大阪労協協会の定期総会で事業計画(案)として提案され、全体で承認されたことから1年の具体的な取組は、①ライフサポートセンター事業②ワンストップによる相談事業の一層の充実の労働行政との連携強化③連携する参画団体への積極的な支援(OSAKAチャレンジネット、希望館など)④災害ボランティア活動などの自然災害対策の取り組みなどで、地域労働

2012年度大阪労協役員

- ▼会長・川口清一(連合大阪会長)
- ▼副会長・多賀雅彦(連合大阪事務局長)、山下博司(近畿労働大阪地区統括本部長)、中井宏明(全労済大阪府本部長)、赤本忠司(大阪社会運動協会副会長)
- ▼専務理事・平田茂徳(JAM大阪特別執行委員)
- ▼理事・森原功裕(U-17セブン同盟大阪府支部次長)、高橋篤(自治労大阪府本部書記長)、篠原浩(電機連合大阪府協議会事務局長)、中井寛哉(JAM大阪副書記長)、宮垣和夫(自動車連合大阪奈良地方協議会事務局長)、松延博道(私鉄総連関西地方連合会書記長)、赤木克己(電
- ▼力総連大阪府電力関連産業労組連合事務局長)、石田精三(日教組大阪府教職員組合書記長)、川北和一(JR連合大阪府協議会事務局長)、山本修(連合大阪副事務局長)、柴橋圭介(大阪府生協連合会副会長)、井上洋行(アルファ・オメガ取締役)、山中昭彦(近畿労働者互助会会長)、須川伊和夫(大阪市地域労働協会の会長)、松倉信之(北大阪地域労働協会の会長)、松尾誠二(北河内地域労働協会の会長)、中谷広孝(河内地域労働協会の会長)、鎌倉幸信(大阪南地域労働協会の会長)
- ▼事務局長・岩野一彦(員外)
- ▼監事・山田敦雄(情報労連大阪地区協議会事務局長)、島本麻奈美(連合大阪総務部長)
- ▼顧問・石原利昭、松浦武、前川朋久、伊東文生、山田保夫

新しい公共の主体は労組と協同組合

労協協会は「コイデイナー」

大阪労協協設立60周年を記念した講演会が10月31日の定期総会の後に開かれ、高木郁朗日本女子大の名誉教授が「国際協同組合年、その意義と労働協同組合」をテーマに話した。大阪の労協協は1952年に全国で2番目の労働協同組合として誕生し以降、常に全国の労働協同組合の先頭に立っている」と強調。

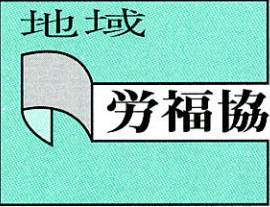
地区対抗ボウルは堺が勝利



▲3地区対抗ボウルで初優勝の堺地区のメンバー

大阪南地域労働協

大阪南地域労働協主催の第3回地区選抜対抗ボウリング大会が10月24日にラパーク岸和田で開かれ、堺・泉州・泉南の各地区の予選を勝ち上がった15チームで団体戦と個人戦の優勝を争い、団体戦は堺が、個人戦はJ.P.労組堺西部支部の吉岡明さんが優勝。過去2回の大会で最下位



11月

きょうは何の日?

- ◆1日(木)大阪労協60周年記念交流会、第3回大阪の市政改革を考える実行委員会、灯台記念日
- ◆6日(火)第68回社運協理事會、米大統領選
- ◆7日(水)立冬、鍋の日
- ◆8日(木)中部労協職員研修(59日、高知)、第16回大阪府地域労働協同組合、一の西、刃物の日
- ◆9日(金)第16回大阪南地域労働協同組合
- ◆10日(土)退職準備セミナー
- ◆11日(日)大相撲九州場所(27日、福岡国際センター)、めんの日
- ◆14日(水)北大阪地域労働協同組合
- ◆15日(木)大阪南チャリティゴルフ、七五三、ボジョレ・ヌーボー解禁
- ◆16日(金)中央労協「第1

退職準備セミナー

11月10日(土) 大阪市
元おさか南野10F103号 午後1時~午後4時半

12月8日(土) 北大阪
高市生涯学習センター3F研修室 午後1時~午後4時半

1月12日(土) 北河内
近畿労金枚方支店2会議室 午後1時~午後4時半

お申し込みは大阪労協 06-6943-6025

セミナーは年金、雇用保険、健康保険、税金に関する講座で、定年を迎えるときに必要な基本的知識を習得できる内容。講師はいずれも保理江正剛氏。先着順に受け付け。定員20人。

協との連携や退職準備セミナー、中小企業労働者の福祉制度の研究、多重債務対策などの地域における勤労者福祉の向上に向けた課題同様に、全力をあげることが確認された。

役員補選も議題として取り上げられ、一部入れ替わりがあり、2012年度の役員は別項のとおり。60周年祝賀会には、歴代役員や総会に参加した代議員に加え、中央労協協の渡邊和夫副会長、大阪府・大阪市・堺市の労働行政関係者など多くの来賓が駆け付け、労協協の運動を振り返った。乾杯の音頭は今年85歳で顧問の石原輝昭氏。元氣な姿に参加者も拍手。

今年が国連が決めた「国際協同組合年」であり、この機会に協同組合が公益の担い手であること、労組も含めメンバーシップを越えて公益(新しい公共)をめざすことの意味を改めて確認した。

高木郁朗日本女子大が講演

高木郁朗日本女子大が講演

高木郁朗日本女子大が講演

高木郁朗日本女子大が講演

天満橋

最近、あまり信じてもらえなくなりましたが、私も元々は府立高校の理科の教員であった▼先日、組合主催の教育研究会が貝塚市内の小学校で開催された。「理科教育」の分科会で元同僚の実践報告を見学した。「生物の多様性」について、地域に残る自然を学校での「ミツバチの飼育」を通して子どもたちに肌実感でどう伝え、考えを深めさせるのかということにテーマにした報告であった。N

5回加盟団体代表者会議、連合大阪執行委員会、アルファオメガ取締役会、大阪希望館運営協議会

アルファからオメガまで

時代をのりこみ、結びます/愛称:連合ユニオンサービス

アルファ・オメガ

アルファ・オメガは、設立以来、連合大阪をはじめ各事業団体、構成組織、単位組合や各級議員の皆様を支えられて事業展開を行ってまいりました。引き続き、皆様のニーズにお応えできるよう努力を積み重ねてまいります。一層のご愛顧を頂きますようお願い申し上げます。

TEL 06-6305-1653
E-mail:a-omega@occn.zaq.ne.jp

ひとりでお悩んでいませんか?

電話 0800-200-0154 (フリーアクセス)

URL http://www.osaka-lsc.jp/

メール daihyou@osaka-lsc.jp

相談日 月~金曜日の平日

時間 午前10時~12時 午後1時~4時

相談は無料です

相談内容

相談項目	主な相談内容	相談窓口
労働相談	雇用・賃金・労働時間	連合大阪など
暮らし・生活	生活資金・ローン・多重債務	近畿労働金庫など
福祉・保障	災害保険・介護サービス・子育て	全労済・NPOなど
生きがい・趣味	ボランティア・サークル	NPOなど
社会保険	社会保険・年金・雇用	社会保険労務士
税務・法律	税金・相続・確定申告	弁護士・税理士など
冠婚葬祭	式場など	大阪各地域労協

地域センター 大阪中央・北大阪・北河内・河内・大阪南

構成団体 (社)大阪労働者福祉協議会/連合大阪/近畿労働金庫大阪地区統括本部/全労済大阪府本部/大阪府社会保険労務士会

大阪府事業所福祉共済事業

大阪府内の中小企業で働く勤労者が豊かで充実した生活を送るため、府内市町村で労働者互助会事業が実施されています。(財)大阪労働協同組合が窓口となり、府内市町村で実施している労働者互助会事業を、再共済事業方式によるスケールメリットを活かして、ホテルなどの施設の割引サービス・宿泊施設などの利用補助等の事業を実施しています。

お問い合わせ 財団法人大阪労働協同組合 共済事業担当 TEL:06-6942-0787

ホームページ 大阪府事業所福祉共済事業 http://www.l-osaka.or.jp/fukushi-kyousai

ZENROSAI NEWS 2812Z105

住まいと暮らしの防災・保障点検実施中!

全労済のホームページで、点検シートにお答えください。診断結果はすぐに表示されます。

さらに、詳しい診断結果を希望される方には「診断結果レポート」もお送りしています。ご希望された方にはもちろん全労済オリジナル**防災ハンドブック**、**防災ノベルティ**を差し上げます。

点検は、ごちから! 安心シェア 検索

保障のことなら**全労済**

全労済は、賃料を目的とした「賃貸」の生活として「賃貸」事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただくことで組合員になれば、全労済の共同生活協同組合員となり、各種共済をご利用いただけます。

全労済大阪府本部 (全大阪労働者共済生活協同組合)